

引き渡し訓練



9月1日（月）に、避難訓練を行いました。地震が起きた想定で校庭に避難した後、引き渡しを行う訓練ですが、今年度は、実際に引き渡しまで行うのは1年生のみとしました。

まず、1年生の引取予定の方が教室前で並んで待ち、担任に名前と続柄を伝えます。その後、担任は子供にも続柄を確認した上で引き渡す手順になっています。引き渡す方は、あらかじめ届け出をされている方に限ります。

さて、この訓練は102年前の9月1日に起きた関東大震災の教訓を生かすために行っているものですが、15年前の東日本大震災についてはまだまだ記憶に新しいと言わざるを得ません。その当時のことを考えると実際の引き渡しは全校となり、兄弟姉妹を迎えなくてはならないこと、校舎内の引取順路が必要であること等、課題が残されています。実践に生かせる訓練になるように、今後も検討してまいります。



不審者対応訓練



夏季休業中に、教職員の不審者対応訓練を行いました。本所警察署の方に来ていただいて、不審者への基本的な対応について話を伺いました。その後、各教室に備えてある「さすまた」の基礎的・効果的な使い方についての実技研修を行いました。

不審者との距離を取るために使用する「さすまた」ですが、自分の体も使ってしっかりと固定すること、相手を押さえるためにねらい場所を定めること等を学びました。

訓練では落ち着いてできても、実際の場面では躊躇したり緊張したりすることが考えられます。そこで「さすまた」の他に、「催涙スプレー」も備えることとし、安全に、けれどすぐに取りれる置き場所も考えました。訓練を通して教職員が学ぶことで、万が一の事態に遭遇した際に、落ち着いた行動がとれるようにしていきます。

